

新たな工業団地の検討について

＜新工業団地造成検討に係る追加ニーズ調査の実施＞

現在進めている新工業団地検討に当たり需要面積や開発エリアなどの検討の資料として、昨年度実施した「企業立地動向調査」等を活用した追加ニーズ調査を実施したものです。

主な調査項目は、立地の可能性、希望面積、希望立地時期となります。

1. 実施内容

※実施時期：令和6年10月下旬から11月下旬

（１）R5企業立地動向調査実施先へのヒアリング

R5アンケートで可能性ありと回答した31社から22社を抽出し、訪問等によりヒアリング

（２）市内立地企業操業状況調査

市内立地企業約250社へアンケート送付及び該当企業へのヒアリング

※アンケートで増設・設備投資の予定ありと回答をした企業5社を訪問しヒアリング

（３）過去引合い先へのヒアリング

引き合い内容等を踏まえ、市で抽出した12社（うち道外9社）を訪問等によりヒアリング

（４）直近引き合い等企業へのヒアリング

直近で引き合い等があった企業4社を訪問等によりヒアリング

2. 調査結果（まとめ）

- ・ 1.（１）～（４）の合わせて43社にヒアリングを実施
- ・ 進出可能性については、①進出希望又は具体的な計画があるため条件が合えば、②今後の状況次第で検討可能な2つに区分
- ・ ①が17社で28ヘクタール、②も含めると31社で42ヘクタール。

3. 今後について

今回の調査結果を踏まえ、工業団地整備に向けた検討を進めていきます。

なお、新工業団地整備に関しては、農用地区域からの除外・転用が伴うことから、農政部署及び関係機関との調整を図って参ります。